

Autodesk MapGuide® Enterprise 2010 Update 1 Readme

1

Autodesk MapGuide Enterprise 2010 Update 1 をダウンロードしていただき、誠にありがとうございます。
ございます。

Readme には、この更新プログラム(Update 1)のインストールおよび使用に関する最新の情報が記載されています。お使いの製品に更新プログラムを適用する前に、Readme 全体をお読みいただくことを強くお勧めします。簡単に参照できるよう、Readme をハードドライブに保存するか、印刷出力してください。

Readme には次のセクションが含まれます。

- 更新プログラムのインストール対象製品
- Autodesk MapGuide Enterprise 2010 Update 1 をインストールする
- この更新プログラムで解決された問題

更新プログラムのインストール対象製品

Update 1 は、サポート対象のすべてのオペレーティングシステムで実行される、すべての言語バージョンの Autodesk MapGuide Enterprise 2010 に対応しています。

Autodesk MapGuide Enterprise 2010 Update 1 をインストールする

重要: Autodesk MapGuide Enterprise の更新プログラムをインストールする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。MapGuide Server サービス、IIS/Apache など、特に MapGuide に関連したサービスは必ず終了してください。

Autodesk MapGuide Enterprise 2010 Update 1 をインストールしても、リポジトリやデータは変更されません。管理者は現在のインストールとリポジトリをバックアップする必要があります。一般に、管理者やユーザが変更したファイルは上書きされることがあります。Windows の更新プログラムでは、単にファイルのサブセットが更新されます。Linux の更新プログラムでは、フルインストールが実行されますが、事前にアンインストールする必要はありません。

製品サポートの Web サイトから、ご使用のオペレーティングシステムに対応する更新ファイルをダウンロードします。更新ファイルをコンピュータの一時フォルダにコピーし、次の手順でファイルを実行します。

Windows にインストールする

Update 1 を Windows にインストールしても、設定ファイルは変更されません。

サーバ/Web コンポーネントを Windows にインストールする

- 1 次の Update 1 ファイルをダウンロードします。
 - *AutodeskMapGuideEnterprise2010ServerUpdate1.exe*
 - *AutodeskMapGuideEnterprise2010WebServerExtensionsUpdate1.exe*
- 2 更新ファイルをインストールする前に、Autodesk MapGuide Enterprise 2010 サービスと Web サーバを停止します。
- 3 手順 1 でダウンロードした Update 1 ファイルを実行します。
- 4 サービスを再起動し、MapGuide Enterprise サイトにアクセスして問題がないことを確認します。

Linux にインストールする

Update 1 をインストールすると、一部の設定ファイルが変更されます。一般に、これらのファイルは管理者が直接変更したか、Site Administrator で変更されたものです。次のファイルはバックアップして、インストール終了後に元に戻す必要があります。

- `opt/Autodesk/mapguideenterprise/server/bin/serverconfig.ini`
- `opt/Autodesk/mapguideenterprise/server/wfs/ogcwfsservice.config.awd` (このファイルは、通常は Site Administrator で変更されます。)
- `opt/Autodesk/mapguideenterprise/server/wms/ogcwmservice.config.awd` (このファイルは、通常は Site Administrator で変更されます。)
- `opt/Autodesk/mapguideenterprise/webserverextensions/apache2/conf/httpd.conf`
- `opt/Autodesk/mapguideenterprise/webserverextensions/apache2/conf/mapguide.conf`
- `opt/Autodesk/mapguideenterprise/webserverextensions/php/lib/php.ini`

サーバ/Web/FDO コンポーネントを Linux にインストールする

- 1 次の Update 1 ファイルをダウンロードします。
 - `mapguideenterprise2010-server-2.1.0.3505-1.i386.rpm`
 - `mapguideenterprise2010-webextension-2.1.0.3505-1.i386.rpm`
 - `mapguideenterprise2010-fdo-3.4.0.5201.tgz`

注: お使いの言語(ドイツ語、日本語、フランス語など)に対応したサーバと Web 拡張の更新ファイルをダウンロードし、インストールしてください。たとえば、ドイツ語バージョンの MapGuide Enterprise を使用する場合は、`mapguideenterprise2010deu-server-2.1.0.3505-1.i386.rpm` と `mapguideenterprise2010deu-webextension-2.1.0.3505-1.i386.rpm` をダウンロードする必要があります。FDO 更新ファイルはどの言語にも対応しています。

- 2 MapGuide Enterprise 2010 サービスと Apache サーバを停止します。
- 3 FDO 更新プログラムをインストールするには、`tar -xzf mapguideenterprise2010-fdo-3.4.0.5201.tgz` を実行します。次に、`./install` を展開済みの `fdo-3.4.0.5201` フォルダから実行して更新を適用します。

- 4 サーバと Web 拡張の更新プログラムをインストールするには、ファイルブラウザで RPM ファイルをダブルクリックします。シェルからインストールすると、RPM ファイルのインストール、またはアンインストールと再インストールを求める依存関係の警告が管理者に表示される場合があります。
- 5 手順 1 で説明したように上書きされた設定ファイルを置き換えます。
- 6 サービスを再起動し、MapGuide Enterprise サイトにアクセスして問題がないことを確認します。

Autodesk MapGuide Studio Update 1 をインストールする

Autodesk MapGuide Studio は Windows にのみインストールできます。

MapGuide Studio Update 1 をインストールする

- 1 次の Update 1 ファイルを一時フォルダにダウンロードします。
 - *AutodeskMapGuideStudio2010Update1.exe*
- 2 MapGuide Studio 2010 を終了します。
- 3 手順 1 でダウンロードした更新ファイルを実行します。このインストールを実行するには、管理者権限かパワー ユーザ権限が必要になる場合があります。
- 4 MapGuide Studio 2010 を起動します。

注: MapGuide Studio 2010 は英語でのみ利用できるため、言語別の更新ファイルは利用できません。

この更新プログラムで解決された問題

Autodesk MapGuide Enterprise 2010 Update 1 をインストールすると、次の問題を解決できます。

- 識別プロパティタイプに問題があったため、一部のFDO フィーチャソースの検索に失敗することがありました。
- フレキシブル Web レイアウトの検索コマンドは、タスク ペインから実行すると正しく実行されませんでした。

- ラベルにアラビア語やヘブライ語の文字を正しく表示できませんでした。
- 道路データ上のラベルの表示が一貫性を欠いていました。
- Autodesk Raster Provider を使用した際に、Linux サーバ上の tiff カタログに正しくアクセスできませんでした。
- Autodesk Raster Provider では、細いストリップ イメージが正しくレンダリングされませんでした。
- Linux サーバ上の Ajax ビューアで日本語フォントが使用されていると、フィーチャラベルが表示されませんでした。
- シンボルライブラリに多数のシンボルを使用すると、エラーが発生することがありました。
- ポイント画層のスタイル設定時に[シンボルライブラリ]を選択すると、エラーが発生することがありました。
- シンボルライブラリエディタ、シンボルプレビュー、およびマップの凡例では、シンボル表示が正しくありませんでした。
- Autodesk MapGuide Studio 2010 では、[他のラベルでこの画層のフィーチャの記号を隠す]オプションがありませんでした。
- Windows 2003 Server マシン上で Oracle 10g データとともに Autodesk MapGuide Enterprise を使用すると、メモリが大量に消費されました。
- Linux サーバでは、データ要求時のメモリリークによって、サーバのメモリ不足が予期せずに発生しました。
- 選択セットの要求によって、メモリが大量に消費されました。
- MapGuide Server は、大きなスキーマを備えた Oracle データベースにアクセスすると、メモリ不足になりました。
- 座標系を変換すると CPU の利用が制限され、複数の人がシステムを同時に使用できませんでした。
- Fusion の *Common.php* および PHP API の *common.php* は、FormatMessage で間違った関数呼び出しを使用しているため、例外が正しく発生しませんでした。
- ファイルの接続が解放されると、ラスターイメージに予期しない結果が生じました。

- 高度なログ機能を有効にすると、警告エラーメッセージが表示されました。
- 空間インデックスのエラーのため、一部の古い SDF ファイルが開けませんでした。
- FDO WFS プロバイダは、サーバからすべてのフィーチャ クラスを取得できませんでした。
- SQL Server プロバイダに、null ジオメトリが存在すると、予期しない結果が生じました。
- Oracle Spatial プロバイダでは、ジオメトリに null の z 高度座標値が存在すると、すべてのフィーチャが表示されませんでした。
- SDF ファイルを Oracle フィーチャ クラスに結合しても、機能しませんでした。

Copyright © 2009 Autodesk, Inc.